

OSPF 利用時の注意事項

- 1 . 割当てられたサブネット以外の経路情報を流さないでください。特に、default経路は広告しないでください。
- 2 . 指定された OSPF Area ID を使いバックボーンに対しては IA で経路情報を流してください。
- 3 . プネット内部でさらに複数のサブネットワークとして使用することは問題ありませんが、バックボーンへの広告は集約して流してください。
- 4 . OSPF Authentication Key は窓口でお知らせします。